

小山の地域医療を考える市民会議

わたしたちは、地域医療の大切さについて、
たくさんのことを学んでいます

かかりつけ医について

かかりつけ医って？

- ・ 日常的な病気の治療をしてくれる
→手術をするような大きな病院ではなく、風邪やちょっとしたケガなどを診てくれる医療機関
- ・ 住んでいるところから近い
- ・ 不安に思うことはなんでも相談でき、
患者の疑問に答えてくれる
- ・ 専門の病気以外のことも相談できる
→必要であれば適切な医療機関を紹介してくれる



かかりつけ医と患者

お互いに大切なこと

- ・ 病気に一緒に取り組む姿勢
→患者も隠し事をせず、かかりつけ医と情報共有する
- ・ お薬手帳を持参する
→病院ごとに複数の手帳を持つのではなく、服薬履歴がわかるよう1冊にする

持っていますか？お薬手帳

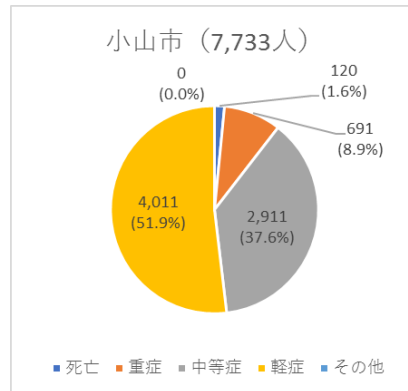
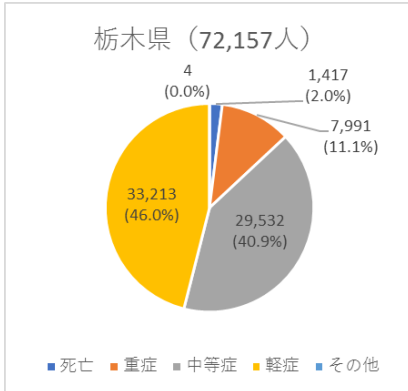
お薬手帳を活用すると、さまざまなイイ事があります！

- かかりつけ医と重複投与防止や減薬の相談ができます
- 救急搬送のとき、医師が処置をするのに役立ちます
- 災害時や旅行先での急な病気やケガのとき
いつも飲んでいる薬が分かるので必要な対処ができます



救急車を適正に利用しましょう

傷病程度



栃木県全体では46%の方が、小山市内では約52%の方が、入院の必要でない軽症の状態に救急車を利用しています。「本当に必要なときに救急車が来ない」ということがないように、一人ひとりが利用について考えなければなりません。

救急車を呼ぶときのポイント

1 救急車を要請する場合は「119」へ

小山市消防本部では、救急要請地点から直近の救急車を出場させるシステムを導入しています

2 電話を使うなら固定電話を

固定電話であれば、位置情報をピンポイントで特定し、指令室の地図モニター上に表示されます

3 どんなことを伝えたら

通信指令員の質問に答える「問答形式」です。通報することに身構える必要はありません。

落ち着いて問いかけに答えれば大丈夫

4 救急車到着までに用意しておきたいもの

お薬手帳・保険証・お金・靴

救急車をこんな風にご利用したらダメ！



救急車を呼ぼうか迷ったときは…

- 全国版救急受診アプリQ助(きゅーすけ) / 携帯アプリで症状の緊急度を素早く判断 救急車を呼ぶ目安に
 - とちぎ子ども救急電話相談【#8000】
 - とちぎ救急医療電話相談【#7111】
 - 災害通話専用ダイヤル【0180-992-198】 / 当日の救急当番病院などを案内しています
- 急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷った時に、経験豊富な看護師がアドバイスします

尋常でない場合は迷わず救急車！

私たち市民一人ひとりが医療に関心をもち適正に利用しましょう